

特別展
「圓鋸勝三 旅展」
平成29年9月5日(火)～12月3日(日)
*開館時間 9時～17時(入館は16時半まで)
*休館日 月曜日(祝日の場合は翌日休館)
*本展会期中有効
*本券を切り取り、圓鋸勝三彫刻美術館で提出いただくと、1名入館無料となります。
※70歳以上、各種手帳をお持ちの方は、証明できるものを受付で提示により無料となります。
※中学生以下無料
*コピー不可

招待券

圓鋸勝三彫刻美術館<公印省略>

全ページ

留学生異文化歓迎交流会

9月10日(日) 13:00～
尾道市市民会館
講演会、留学生スピーチ、交流会、留学説明
講演 「地球市民になるために～異文化に飛び込む～」
講師 鳥飼玖美子さん(立教大学名誉教授、NHK「ニュースで英会話」監修およびテレビ講師)
会場 (公財)AFS日本協会尾三支部 (☎0848-24-1539)
尾道市国際交流推進協議会 (秘書広報課内) ☎0848-38-9395
info-bisan@afs.or.jp

おのみち文学の館「文学記念室」山下陸奥特別展示

尾道市出身の山下陸奥(1890-1967年)は、竹柏会短歌誌『心の花』にて、川田順・木下利玄の選により、高位入選を続け、短歌誌『一路』を主宰した歌人です。
8月18日(金)～9月11日(月) 9:00～18:00
※入館は17:30まで。
書籍や遺品等ゆかりの品を展示
料 一般300円、中学生以下無料
※8月29日(火)は命日のため無料。
文化振興課 (☎0848-20-7425)
文学記念室 (☎0848-22-4102)

日本遺産尾道・今治 巡回特別展「村上海賊の城」

開催中～8月30日(水) 9:30～17:00※木曜休館。
因島水軍城
城跡出土資料や古文書などの展示
料 一般310円、小・中学生150円
文化振興課 (☎0848-20-7492)



知っておきたい 尾道の文化財 39

重要文化財 吉原家住宅 (平成3年5月指定)

吉原家住宅は、向島町にある農家の住宅で、母家は、寄棟造り・茅葺の建物です。

母家は、所蔵文書によって、江戸時代の寛永12年(1635年)の再建になることが分かっており、年代の明らかな住宅の中では全国で3番目に古く、農家としては全国で最も古いもので、江戸時代初期の住宅の例として非常に価値の高いものです。

納屋は、天保11年(1840年)の建築で、これも江戸時代の建築です。

また、鎮守社、便所、棟札、家相図および宅地が付属指定を受けています。

吉原家住宅は、日曜・祝日に、ひとり300円の入場料で見学をすることができます。



重要文化財 吉原家住宅
文化振興課(☎0848-20-7425)

日本遺産「尾道水道が紡いだ 中世からの箱庭的都市」17

構成文化財⑧ 持光寺 絹本著色普賢延命像(国宝)

絹本著色普賢延命像は、尾道市に4件ある国宝のうち、唯一の絵画です。

この絵画は、縦149cm、横86.5cmの大きさで、絹裏に「延命像仁平三年四月廿一日供養」という墨書があり、二十臂の延命像最古の例として知られています。その画風には平安末期の様式が偲ばれ、時代様式の変遷を探る基準として学術的にも高い評価を受けています。

持光寺は、もともと天台宗の寺院で、後に浄土宗に改宗しましたが、中世の尾道が港町として繁栄し、この絵画は、修験道とも関係のある真言宗と天台宗が盛んであった名残を今にとどめています。



持光寺 絹本著色普賢延命像(国宝)
文化振興課(☎0848-20-7425)

国際交流 コーナー

まずは文化や習慣の違いを理解したいという気持ちから
尾道市国際交流員 宮野由圭

国際交流で大事なことは自分の国を知り、相手の国を知ることだと思います。学生時代にカナダへ留学後、商社で貿易業をし、現在は尾道市役所で国際交流員として勤めています。海外生活や仕事を通じて世界各国の人と接していると文化や考え方の違いを感じる事がよくあります。日本のことを質問され、答えることができず、恥ずかしい思いをすることもあります。さまざまな国の人と接し感じることは、海外の人は自分の国をよく知っているということです。日本人は他の国と比べると自分の国のことを知らない人が多いように感じます。海外の人と話すとき、自分1人の意見や行動でも「日本人の意見、行動」として見られます。もっと自分の国に関心を持ち、しっかりと自分の意見や考えを言えるようにしたいと思います。

よく「どうやったら英語がしゃべれるようになりますか。」「どうやったら海外の人と緊張せずに話せますか。」と聞かれることがあります。私がお答えしていることは、間違えることを恐れないこと！きれいな発音、文法で話す必要はありません。私たちが完璧な日本語を話しているわけではなく、知らない言葉や漢字もあります。英語や他の言語を母国語としている人も知らない単語もあり、文法を間違えることもあります。言葉は、技術や能力を評価するためのものではなく、コミュニケーションをとるための1つの方法に過ぎません。大事なことは相手と話そう、理解しようという気持ちだと思います。

台湾からの留学生と御調中学校で交流を楽しみました(写真右)

国際理解講座「おもてなし英会話」では講師をしました

国際交流推進協議会事務局(秘書広報課内☎0848-38-9395)

尾道市立美術館 (西土堂町)

忍たま乱太郎ミュージアム
絵本原画と忍術の秘密
開催中～9月3日(日)
料 大人800円、高校・大学生550円、中学生以下と70歳以上(要年齢確認)は無料
9:00～17:00(入館は16:30まで)
月曜休館(祝日は開館)
☎0848-23-2281

圓鋸勝三彫刻美術館 (御調町高尾)

常設展Ⅱ「圓鋸勝三 道具展」
開催中～9月3日(日)
料 大人400円、高校生300円、中学生以下と70歳以上(要年齢確認)は無料
9:00～17:00(入館は16:30まで)
月曜休館(祝日は翌日)
☎0848-76-2888

平山郁夫美術館 (瀬戸田町沢)

館蔵品展
「平山郁夫の原点 瀬戸内とシルクロード」
開催中～8月26日(土)
料 一般900円、高校・大学生400円、小・中学生200円(市内小・中学生無料)
9:00～17:00(入館は16:30まで)
無休
☎0845-27-3800

尾道市立大学美術館 (久保三丁目)

In Focus8-卒業生の現在-
本学を修了し、各分野で活躍している新進作家、芦田竜太郎(日本画)、原夕希子(油画)、船本雅友美(デザイン)の3人を紹介します。
9月16日(土)～10月22日(日)
10:00～18:00
水・木曜休館(祝日は開館)
☎0848-20-7831

なかた美術館 (潮見町)

開館20周年記念Ⅱ 海から渡ってきたもの
開催中～10月1日(日)
※8/21(月)～28(月)休館
料 一般800円、中学・高校・大学生300円(市内学生無料)
9:00～17:30(入館は17:00まで)
月曜休館(祝日は翌日)
☎0848-20-1218

耕三寺博物館 (瀬戸田町瀬戸田)

夏季企画展 百鬼夜行の世界
開催中～9月3日(日)
料 大人1,400円、大学生1,000円、高校生800円、65歳以上1,200円、中学生以下無料(耕三寺見学込)
9:00～17:00(入館は16:30まで)
無休
☎0845-27-0800

尾道商業会議所記念館 (土堂一丁目)

メイド・イン・オノミチ・トイ
～ものづくり職人が造った郷土玩具～
開催中～11月8日(水)
10:00～18:00
木曜休館(祝日は開館)
☎0848-20-0400

本因坊秀策囲碁記念館 (因島外浦町)

呉 清源先生ゆかりの碁盤展示中
料 大人300円、中学生以下無料
10:00～17:00(入館は16:30まで)
火曜休館(祝日は開館)
☎0845-24-3715

おのみち歴史博物館 (久保一丁目)

所蔵品展Ⅲ
開催中～8月27日(日)
料 一般200円、共通500円(映画資料館も観覧可)、中学生以下無料
10:00～18:00(入館は17:30まで)
火曜休館(祝日は開館) ※8/15・22は開館
☎0848-37-6555

■料金や申込方法の記載のないものは無料または申込不要です。
日時間 申込方法 申込先 会場 対象 内容 定員 料金 持ち物 締切 ホームページ